

進路だより NO.6

令和5年9月22日

倉敷市立新田中学校
進路担当

受験生としての意識を高くもとう

修学旅行も終わり、いよいよ受験に向けて本格的に動く時期になってきました。10月には、第3回進路希望調査と「My 受験プラン」(*今後の受験計画)を提出します。11月には、進路説明会と進路懇談があり、進路懇談では私立Ⅰ期入試のエントリーシートを提出します。また、最終の第4回進路希望調査もあります。12月には、いよいよ私立Ⅰ期入試のWEBエントリーが始まり、三者懇談では、私立Ⅰ期の受験校の願書を提出します。このように受験に向けてますます忙しくなってきます。3月の卒業式まで、全員で気持ちを切らさず努力していきましょう。そこで、次の4点をとくに心がけていきましょう。

①日々の授業や宿題をきちんとしよう

学力アップは、日々の積み重ねが大切です。劇的に変化することはありません。毎日の授業を理解すること、宿題を確実にやり学習内容の定着を進めることが大切です。現在、学習していることをきちんと理解しようとすると、過去に理解できていなかったことに、ぶつかるかもしれません。そこで、過去の復習をしていけば、自然と苦手克服につながります。学力アップのために、何か特別なことをしなければならないと考えるのではなく、日々の授業、宿題に真剣に取り組むことが大切です。

②定期考査や習熟度テストを利用して学力アップしていこう

テストのたびに、範囲の勉強をしっかりしていくからこそ、学力がアップしていきます。テストは、ただ受けて結果や順位を見るためだけのものではなく、テストごとに目標を設定して、学力を伸ばしていくためのものだと捉えることが大切です。毎回のテストでは、最大限の努力をしていきましょう。

③日々の生活を正そう

「初心忘れるべからず。」もう一度、3年生の4月の気持ちに戻り、自分の生活を振り返ってみましょう。受験は、日々の生活(掃除、委員会、当番、学級活動、人間関係、家庭の過ごし方…)が整っているからこそ、成功します。もう一度、自分の生活を振り返って反省をしてみましょう。

④家族への感謝を忘れないで、受験に向けて努力していこう

受験に向けて努力しているあなたを、家族の方は応援をしています。家族の支えがあるからこそ、今の自分がいて、受験に向けて努力することができます。反抗してしまうのは、「家族なら、これぐらいのことを言ってもいいだろう、してもいいだろう」という甘えがあるからです。家族への感謝を忘れず、協力して受験を乗り越えましょう。

○今年度の私立入試の変更点

現時点で、変更点があった私立高校については次のようになっています。まだ、令和6年度生徒募集要項が発表されていない私立高校については、発表後、昨年度の入試より変更があれば、またお知らせをします。

- ・**関西高校**
普通科 総合進学コース、特別進学コース ⇒ 普通科 アドバンスコース(スタンダード系、ハイグレード系)
普通科 体育進学コース(体育系・アスリート系) ⇒ 普通科 体育進学コース 【1つに集約】
- ・**創志学園**
普通科 フロンティアコース(グローバル系・経営ビジネス系・教育系・スポーツ系)
⇒ 普通科 創造進学コース(人文社会系・スポーツ系)
普通科 特別進学コース(岡山大/難関国立大系・国公立大/難関私大系) ⇒ 普通科 特別進学コース(Ⅰ・Ⅱ類)
普通科 理数特別コース 【新設】
- ・**おかやま山陽** 普通科 特別進学コースの受験料免除制度は廃止。特別進学コースの受験料は2,000円
- ・**山陽学園** 面接プラス入試(面接で合否決定、3教科の学科試験は学力奨学生の選考にのみ使用)を私立Ⅱ期入試でも実施

○今年度の県立入試の変更点

現時点で分かっている変更点は次のようになっています。現在、「令和6年度入学者選抜実施大要」は発表されていますが、「令和6年度入学者選抜実施要項」は10月末に発表されるため、さらに、変更があれば、またお知らせをします。

- WEB出願の導入 1. 一番大きな変更点です
- 学区を持つ普通科における学区外からの受け入れ枠の拡大5~30%(※各校で設定)
- 特別入学者選抜(特別入試)を実施する普通科校の拡大 3. 特別入試を実施する普通科も増えている
- 全国募集を実施する高校の拡大 4. 全国募集をする高校も増えている

○県立入試WEB出願における顔写真のアップロードについて【重要】

前回の進路だよりで、今年度入試より、県立高校の出願方法も私立高校の出願方法と同様に、WEB出願になることをお伝えしました。従来の紙媒体での願書では、受験生の顔写真は願書に直接添付していましたが、WEB出願になり、『顔写真のデータをアップロードする』ことになることもお伝えをしました。(詳しくは、前回の進路だよりNO.5をご覧ください。新田中学校のホームページにも掲載しています。)

また、私立高校においても、願書をWEBサイトより印刷後、顔写真を直接添付する高校が5校(表1)ありましたが、今年度入試より県立入試に合わせて、顔写真データのアップロードに変更する高校が増えています。

また、国立高専においては、WEB出願導入時より、顔写真データのアップロードになっています。
ただし、市立定時制高校の出願は、従来の紙媒体の願書に顔写真を直接添付となっています。
また、通信制高校などの入試は、顔写真は願書に直接添付が多いです。

以上のことから、願書の顔写真はデータのアップロードが基本となってきます。そこで、新田中学校では、顔写真のアップロードについては次のように計画をしています。

- 11月末に、中学校で3年生全員の受験用写真を業者撮影
- 生徒は、業者専用のサイトから、顔写真データを購入し、家庭の端末にダウンロードする
《具体的な手続き》
カード等で支払いをして、本人の顔写真のページへとつながるパスワードを受け取る
⇒パスワードを入力して、本人の顔写真のページへ進む
⇒顔写真のデータをダウンロードする

※この手続きは大まかな流れです。多少の変更はあるかもしれません。

※この手続きは、自分以外の顔写真は購入することができない仕組みになっています。

※この手続きについて、実際に業者と打ち合わせをし、確認をしています

- 12月から始まる私立入試、国立高専入試、県立入試のエントリー時に、顔写真のデータとしてアップロードする

(注意1) 顔写真を願書へ直接添付する私立高校や市立定時制高校の受験者は、購入した顔写真データから、顔写真を家庭で印刷して添付します。願書の点検終了後に添付するので、顔写真を中学校へ提出してもらいます。

(注意2) 願書への顔写真を必要としない私立高校を専願で受験する場合は、顔写真のデータの購入は必要ありません。その場合は、②、③の手続きは不要です。購入料金も不要です。

(表1)	願書の顔写真について
岡山	添付
商大附属	添付
創志学園	添付またはアップロード※
学芸館	添付またはアップロード
おかやま山陽	添付またはアップロード※
※創志学園、おかやま山陽高校については、高校に確認したところ、アップロードも可能という返答をいただきました。	